

## 広がる輪 R4.4.12

ばなな組になって数日。  
下駄箱のすのこの隙間に小石が挟まっ  
ていることに気付いたJくん。  
どうやったら取れるかな？

「これならどう？」  
「どうしたらとれる  
かな？」

「持っててあげるね」  
「わたし達(みかん組)  
が持つから、先生は手  
を離してもいいよ！」

「木の棒なら取れる  
かも！」細い棒、長い  
棒・・・色々な棒でチャ  
レンジするけれど...

1人でどうにか頑張るJ  
くんに、「どうしたの？」  
と声を掛けたのはみかん  
組さん。  
「この石が取れないんだ  
よ」と自然と会話が生ま  
れます。

結局小石は取れませんでした。が、ばなな組、  
みかん組が力を合わせて成し遂げた瞬間で  
した。  
進級してクラスが隣りになったことでお互  
いを意識するようになり、自然と助け合い  
の輪が広がる。保育士が間に入らなくても  
子ども同士で役割分担をして力を貸そうと  
する姿に胸が熱くなりました。

